

令和4年度 6次産業学習商品

「しみチョコ勝ち栗」販売します！

令和元年度から恵那南高校の「6次産業学習」における取組として、今までに恵那栗の甘露煮やワンプレートケーキを考案し、受験生を応援するための商品開発を手掛け、「しみチョコ勝ち栗」を考案して、恵那川上屋さんに製造していただいております。

勝栗とは本来『搗栗』と書き、栗を殻付きのまま干して臼で搗（か）ち、殻と渋皮を取り除いたものことです。保存性に優れて栄養価も高いことから戦国時代には兵糧として重宝され、また、『搗ち』が『勝ち』に通じることから出陣の際に用いられるようになりました（武田信玄の川中島の合戦の話にも登場します）。現在では搗栗を食べる機会はほとんどなくなり、栗そのものを『勝栗』として用いることが多くなりました。

そこで、受験生を応援しようと恵那栗を縁起物の「勝ち栗」にして、努力がしみ込んだに掛けて、チョコレートでコーティングし（しみ込ませ）、受験を無事に突破してもらおうという想いを込めました。受験グッズとしてパッケージデザインにもこだわり、絵馬型にしました。幸せをつかむようと、4粒入りで、価格は破格の150円です。

<パッケージデザイン>



表面

裏面

<しみチョコ勝ち栗>



販売期間：

令和5年1月12日～
2月20日

受験に限らず応援したい方へのプレゼントにいかがですか？

ご用命は、**ビジネスと観光系列3年次**もしくは**小島**まで